

## 化学グランプリ 2021 二次選考の実施に関して

2021 年 7 月 21 日

化学グランプリ・オリンピック委員会

募集要項には、7月中旬に、二次選考を工学院大学にて行うか、リモート試験にて行うかを告知する旨記載しておりましたが、コロナウイルス感染が急な拡大傾向にあり実地試験の実施を確約できる状況ではありません。一方、ワクチン接種も進みつつあります。現状では全く先が読めない状況です。加えて実施委員会の完全な読み間違いですが、昨年とは異なりリモートワークの拡大によりリモート試験の機材の準備に 2 ヶ月以上が必要であり、実地試験と WEB でのリモート試験を同時並行的に準備できない状況です。そのためリモート試験の場合には二次選考の日程をずらす必要が生じました。そこで下記のようにさせていただきます。

1. 二次選考を実地試験として工学院大学で行う場合には 9/18-20 に行います。コロナ禍なので、3密を避けるため進出者は従来の選出法に従い 80 名以内とします。
2. またコロナ禍により実地試験の実施が困難になった場合には、昨年同様リモート試験を行うことを 予定しております。その際、リモート試験実施のための資材の準備の都合から試験日を 1~2 か月ほど後ろにずらします。
3. 上記の最終決定は、8月上旬の 2 次選考進出者決定通知の際行うと共に、概要を 8 月の中旬頃 WEB に掲載いたします。
4. なお、一旦実地試験の実施が決まった際は、最終決定の 80 名以内を対象とし、工学院大学での試験のために 受験を辞退した生徒の復活はありません。
5. ただし、工学院大学での実施、あるいはリモートでの実施の際、いずれの場合も受験しなかった生徒（欠席者）は、いかなる場合でも原則「二次選考進出者としては扱いません」ので、ご承知おき下さい。

尚、一次選考は予告通り 7/22（木・海の日<祝>）に行います。応募された受験生の皆様のご健闘を期待しております。